



2023 ビジネスガイド

中国（山東）自由貿易試験区青島エリア
青島国際経済合作区



目録

01

青島市の概要

02

中国（山東）自由貿易試験区青島エリア
青島国際経済合作区

03

投資のメリット

04

ビジネスコスト

青島

青島は山東省東部の沿海に位置し、日本と海を隔てて向かい合っており、山東省が世界に向けて開放発展する橋頭堡。また、中国沿海部の重要な中心都市、一帯一路戦略の支点都市で国際的な港湾都市、浜海観光都市でもある。

青島は自然環境が抜群で、産業基盤が厚く、工業配置、ビジネス環境、生活環境が完備しており、多国籍企業が数多く集まっている。



青島市と日本の交流は長い歴史があり、徐福の渡航は中日交流の幕開けとなった。

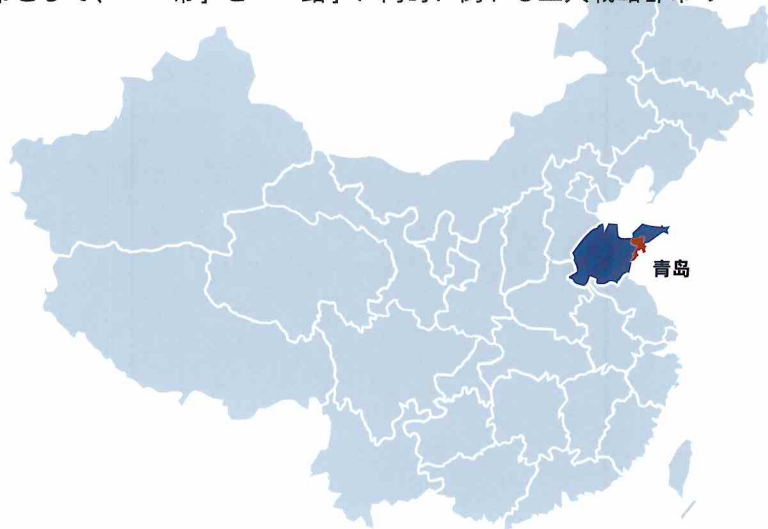
中日国交正常化後、青島市は日本と最も早く友好都市関係を結んだ都市の一つである。1979年に日本の下関市と友好姉妹都市を結び、今現在までに日本の鳴門、福岡、神戸、京都、川崎、札幌など9つの都市と友好協力と経済協力パートナーシップ関係を結んでいる。青島市ではパナソニック、伊藤忠、三菱、住友、オリックスなど日本の名だたる企業による投資興業がある。



青島市の概要

青島市は北京・天津・河北と長江デルタの2大都市圏の間に位置し、黄河流域の主要な出航ルートとユーラシア大陸橋の東部の重要な端点で、日韓と海を隔てて向かい合っており、東西を貫いて南北を結び、太平洋に面する立地優位性を持っている。

青島市は新ユーラシア・ランドブリッジ経済回廊の主要ノード都市と海上協力戦略支店の「二重位置づけ」都市として、「一帯」と「一路」に同時に関わる二大戦略都市の一つである。



都市発展の位置づけ

- 現代産業先行都市
- 国際化革新型都市
- 住、働き、観光しやすい高品質なベイエリア都市
- 先導型現代海洋都市
- 国際門戸中枢都市
- 現代化管理モデル都市



11,293km²
面積



1,026万
人口



1.49兆元
経済規模



第13位
全国都市ランキング



9,117.2億元
対外貿易輸出入額



286社
金融機関



5,197億元
青島工業付加価値



12°C
年間平均気温

魅力あふれる青島市

青島市は国連により「人類居住最適都市」の一つに選ばれている。2022年の「魅力的な中国-外国人専門家が見る最も魅力的な中国都市」において、青島市は北京、上海、杭州、深センに次いで5位にランクインし、年間観光客数は延べ8千万人に上っている。

🏠 中国の革新型都市トップ10

🏠 中国ベスト商業都市

🏠 最も魅力的な中国都市トップ10

💰 中国で最も投資潜在力のある都市



産業状況

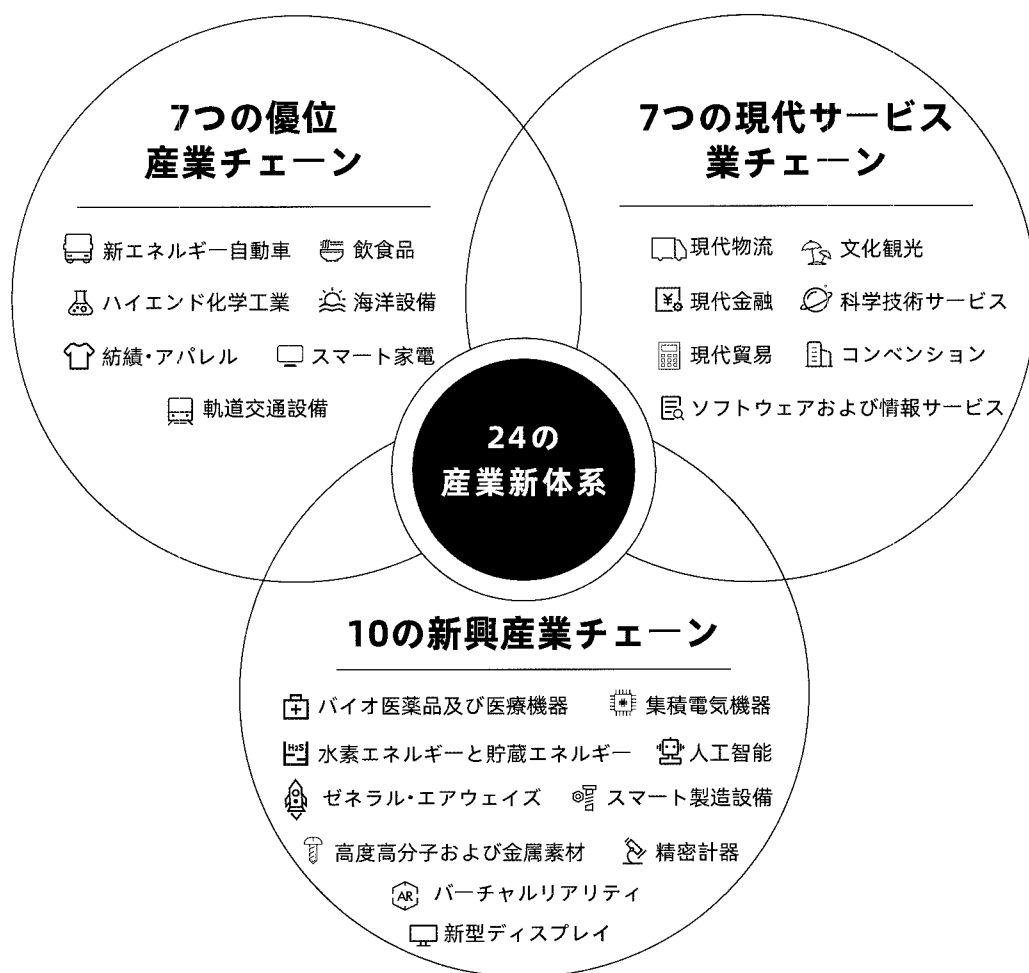
青島市は工業システムが完備しており、全41の工業分野のうち39をカバーし、ハイアール、ハイセンス、青島ビール、中車四方などの製造業リーディングカンパニーが青島市から中国を代表して世界進出を果たしている。2年連続で全国先端製造業都市トップ100の7位にランクイン。



すでに11の1千億産業クラスターが形成されている

- 🌊 海洋産業
- 🔍 コアスクリーン産業
- 🧪 ハイエンド化学工業用新素材
- 💰 現代金融サービス
- 👕 紡績・アパレル産業
- 👓 (AR) バーチャルリアリティ
- 🚗 新エネルギー自動車
- 🚆 軌道交通産業
- 🚗 従来型エネルギー自動車
- 🚗 新エネルギー自動車（萊西）
- 🏠 スマート家電

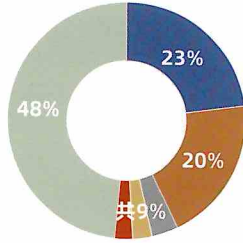
24の産業チェーンを重点的に発展させ、現代化産業体系の構築を加速する



また、遺伝子技術、未来ネットワーク、海洋モノのインターネット、脳型智能、量子情報、深海開発、宇宙情報などの未来産業の展開を先駆けて配置。

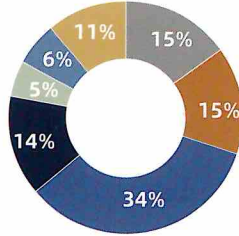
青島市の企業状況

2022年末時点で、青島の外資企業数は14,000社余りで、新たに693社が増加し、実質ベースの外資利用額は55億ドル、投資国及び地域は160に達している。



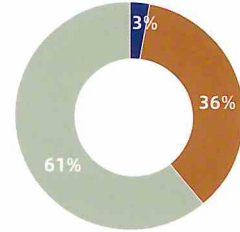
国別・地域別 (2022年)

- 中国香港
- 韓国
- アメリカ
- 日本
- 台湾
- その他



業種別 (2022年)

- リースおよびビジネスサービス業
- その他
- 宿泊・飲食業
- 科学研究技術サービス業
- 情報転送、ソフトウェアおよびITサービス業
- 卸小売業
- 製造業



青島市の産業構造 (2022年)

- 第一次産業
- 第二次産業
- 第三次産業

プロジェクト 367 件
トップ500企業が
投資・設立する

80社
上場企業

6,306社
科学技術型
中小企業

5,554社
ハイテク企業

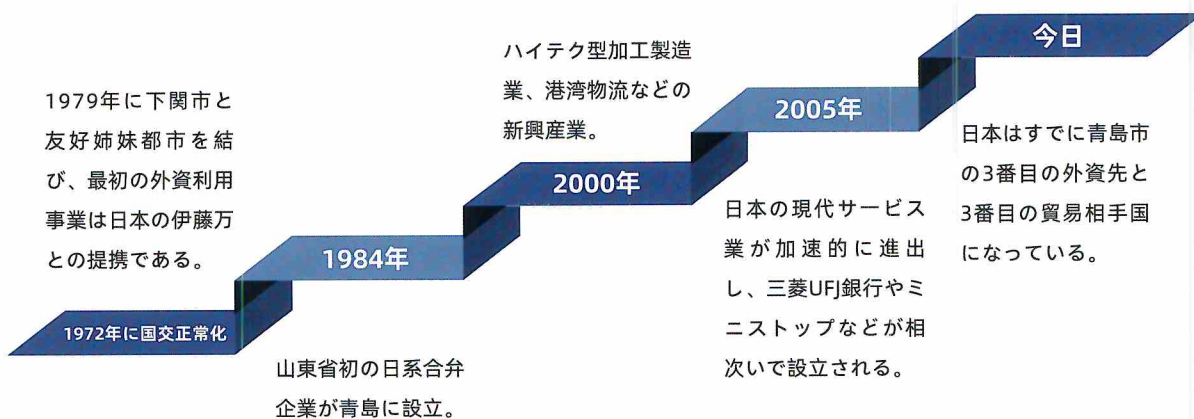
12社
トップ500
ユニコーン企業

青島市に拠点を置く世界トップ500企業の一部



青島市と日本との往来

青島市と日本は海を隔てて向かい合っており、互いの密接な人的文化・経済貿易交流は、すでに中国の地方都市における対日協力のモデルとなっている。日本は青島市の3番目の貿易相手国であり、3番目の外資先である。青島市には千人以上の日本人が常駐している。毎年40万人が中国と日本を行き来している。



2022年12月末時点

- 日本が青島市に投資したプロジェクトの累計件数 **2,259件**
- 実質ベースの外資利用累計額 **65億ドル**





中国（山東）自由貿易試験区青島エリア

中国（山東）自由貿易試験区青島エリアは2019年8月30日に承認され、敷地面積は52km²。国から付与された「新ユーラシア・ランドブリッジ経済回廊の重要なノード都市」と「海上協力戦略支点」という2つ位置づけに基づき、制度改革を核心とし、国際化、市場化、法治化のビジネス環境の構築に力を入れていく。そして、投資興業、夢の実現、未来創造を目指し、活力に満ち溢れる楽土となる。

青島国際経済合作区は、自由貿易試験区青島エリアの重要な構成部分として、先進製造業の重要なキャリアとしての役割を担い、自由貿易試験区青島エリアと連動した発展を実現している。



3万社以上 市場主体	700社 外資企業約	151社 世界トップ500企業
17,000社 貿易関連企業	2,200社以上 倉庫・物流企業	900社以上 加工・製造会社
103社 登録日本企業	34.692億ドル 投資総額	13.39億ドル 資本金

- 目標・位置づけ： 水上運輸・貿易・金融連結発展の主要陣地、インダストリアルインターネット革新発展集積地、新消費けん引発展政策の発祥地
- 産業位置づけ： 現代海洋、国際貿易、水上運輸物流、現代金融、先進製造
- 機能位置づけ： 国際水上運輸中枢、東部沿海の重要なイノベーションセンター、海洋経済発展モデル区



重点産業



水上運輸・物流

- 約2000社の海運物流企業があり、110万㎡以上の倉庫物流施設を有している。
- エリア内の前湾港には163本の対外貿易航路があり、保有数は中国北部の港湾においてトップである。
- 海上鉄道連絡列車はすでに52本開通されており、全国をカバーし、中央アジアとヨーロッパ地域に直通する。

現代貿易

- 17,000社の貿易企業がコットン、ゴムなどの大口商品貿易を展開している。
- 日韓日用快速消耗品の集積地。
- 2022年の対外貿易輸出入額は2,000億元。



現代金融

- 銀行・証券・保険・地方金融組織などの各種金融機関164社が新たに登録・設立
- 中日産業スーパー連結者—ORIX中国産業運営プラットフォームが調印。
- グローバル企業にサービスを提供する中小企業の双方向投資公共サービスプラットフォームが構築されている。

先端製造

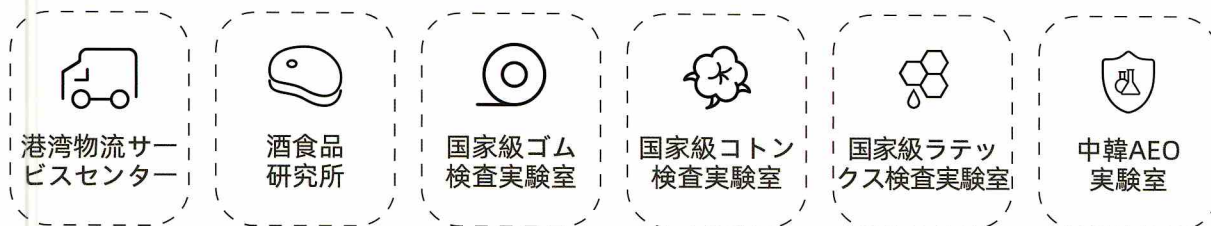
- スマート製造、ライフヘルス、新エネルギーなどの先端製造産業体系がすでに形成されている。
- パナソニック、華大智造、ハイアールなど世界トップ500の工業企業を有している。
- 世界初のインダストリー4.0灯台工場及びフォックスコンなどのチップ分野の大手企業が設立される。



5つのセンター



6つの専門機関



先端製造業エリア-青島国際経済合作区



3,800社以上
市場主体

21社
世界トップ500投資企業

34.92km²
起動エリア面積

約12.86km²
自由貿易試験区青島エリアを含む

Ⅰ 園区の概要

10年の発展を経て、園区はすでにしっかり整備され、産業・都市が融合した住みやすく投資しやすい新しいエリアとして建設された。2年連続で「中国の十大の最も投資価値のある園区」と評されている。

インテリジェント製造業



ハイアールグループのインダストリー4.0モデル基地



イスラエルのカプロ工業会社の精密測定機器プロジェクト



荏原環境プラント株式会社プロジェクト

集積回路及び次世代情報技術産業



フォックスコングループの電子部品及びパッケージングテストプロジェクト



TUNGHSUグループの光電ディスプレイプロジェクト



BOE科学技術グループのディスプレイモジュール生産プロジェクト

生命健康と医療機器産業



BGIグループの遺伝子北方センタープロジェクト



清原物科学有限公司のイノベーションセンタープロジェクト



CP製薬集団項目

新エネルギー・新材料産業



荏原環境プラント株式会社の荏原環境プロジェクト



スワロフスキーのブル研究開発パイロット基地プロジェクト



シンガポールブラックキャットの中国・シンガポール新材料研究開発プロジェクト

投資のメリット

地理的優位性



海:

210本
航路

700余り
世界の港

6.58億t
2022年の取扱量は

2,567 TEU取り扱う
2022年のコンテナは



陸:

最速2時間59分
青島-上海高速鉄道到着時間

最速4時間21分
青島-上海高速鉄道到着時間



空:

5億人口をカバー
1時間飛行圏

10億人口をカバー
3時間飛行圏



青島港:

- 中国北方でコンテナ取扱量第一の港
- 北東アジアの重要な地獄的水上運輸・物流センター

膠東国際空港:

- 「一帯一路」貨物運送回廊ターミナル
- すでに東京、大阪、名古屋、札幌、福岡の5つの日本主要都市の航路で開通



海上・鉄道一貫輸送:

- 海上・鉄道一貫輸送のコンテナ列車67線路を有す
- ヨーロッパ、中央アジアなどの国家・地域への国際便を6本開通
- 海上・鉄道一貫輸送は182万TEUで、すでに7年連続で全国1位をキープ

関連施設が完備



排水:

龍泉川の汚水処理場は一日2万 t の処理が可能、毎日5万 t の処理計画がある



電力供給:

220 kV の星火駅、110 kV の河洛埠駅を有す



給水:

紅石崖水場は一日8万 t、毎日20万 t の処理計画がある



天然ガス:

ガス供給能力は10億m³/年、熱値は8,600cal/m³

豊富な人的資源



29カ所
高等学校



9カ所
国際的學校



66人
院士



457万人
在校生



中国石油大学 (华东)
CHINA UNIVERSITY OF PETROLEUM



中国海洋大学
OCEAN UNIVERSITY OF CHINA



中国科学院
CHINESE ACADEMY OF SCIENCES



青岛科技大学
Qingdao University of Science & Technology



山东科技大学
SHANDONG UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY



青岛理工大学
QINGDAO TECHNOLOGICAL UNIVERSITY

33軒

4つ星以上のホテル

501カ所

弁護士事務所

16カ所

三甲クラスの病院

27カ所

4Aクラス以上の観光スポット



Ⅰ 日系機関の集積

青島は日本と海を隔てて向かい合っており、中国と日本の交流が最も頻繁な都市の一つであり、ここには日本企業や機関が多く、貿易・生活・文化などの各分野で、便利な仕事・生活へのサービスがある。



ビジネス環境:



在青島日本総領事館、日本貿易振興機構青島事務所、全日空航空会社など

生活環境:



日本人学校、みずほ銀行、三菱銀行、山口銀行、日本料理店、ニトリ家具屋、蔦屋書店など





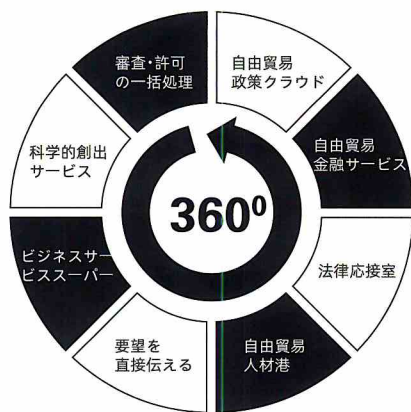
Ⅰ 便利なサービス

青島日本国際ビジネスハブを特別に設立し、中国市場に進出する意向のある日本企業と国際資源に接する意向のある国内企業・機関に、全面的なバトラー式サービスを提供する。

2020年8月27日、元駐中国日本大使の横井裕御一行が青島日本国際ビジネスハブを訪れた。2022年6月14日、駐中国日本大使の垂秀夫御一行は青島日本国際ビジネスハブを訪れ、ビジネスハブの仕事について良い評価を与えた。

自由貿易全チェーンサポートサービスプラットフォームも企業に良質な一体化サービスを提供し、全力を尽くして企業の成長と発展を支援する。

ORIX中日産業スーパー連結者プラットフォーム日本の中小企業のためにワンストップ式の商業サービスを構築している。



青島日本国際ビジネスハブ

- 青島市政府より2020年5月に設立
- 7名のスタッフが日本の留学経験をもつ

自由貿易全チェーンサポート

- 企業のために全プロセスにわたる業務代理サービスを提供
- 企業の使い走りをゼロにさせ、企業の委託事項を一度に処理

企業誘致における住所の選択

人材募集

政策サービス

生産開始・運営

登録・土地使用权の取得

工場建屋のリース

ビジネスコスト

類別	価格	附註					
土地の買取	税込費用合計約35万円/ムー	具体的な土地の状況によって決定					
工場建物の建設	約3,000-5,000元/m ²	具体的な建設ニーズによって決定					
工場建物の賃貸料	約0.80元/m ² /日	税引前価格、賃貸料は工場建物によって少し異なる					
オフィス賃貸料	1.05元/m ² /日	税引前価格					
水道料金							
水道使用定額を超えない部分	5.4元/m ³	全て污水处理費の1.4元/m ³ を含む					
水道使用定額を超え、水道使用定額の50%を超えない部分	9.17元/m ³						
水道使用定額を超え、水道使用定額の50%を超えない部分	12.94元/m ³						
水道料金							
非住民用ガス	3.25-3.90元/m ³	具体的には経営企業の見積りに準じる					
電力料金							
電気使用の種類	電圧及びそのレベル	電器使用度数・電気使用価格 (元/kWh)				基本電力価格	
		ピーク電気価格	ラッシュ電気価格	フラットロード電気価格	スランプ電気価格	最大需要電力	変圧器の容量
						元/kW・月	元/kVA・月
単一制電気価格	< 1kV	1.04	0.92	0.62	0.32		
	1-10 kV	1.02	0.89	0.61	0.32		
	≥ 35 kV	0.99	0.88	0.60	0.31		
二部制電気価格	1-10 kV	1.01	0.89	0.61	0.32	38	28
	< 35-110 kV	0.98	0.87	0.59	0.31	38	28
	< 110-220 kV	0.95	0.84	0.57	0.30	38	28
	220kW以上	0.90	0.80	0.54	0.29	38	28
注：ラッシュ時間帯：9:00-11:00, 15:00-22:00; スランプ時間帯：00:00-7:00,12:00-14:00; その他の時間帯はフラットロード時間 ピーク電気価格は夏（6-8月）、冬（12月、1月）に実施されるが、夏（6-8月）のピーク時間帯は10:00-11:00、19:00-21:00、冬（12月、1月）のピーク時間帯は：10:00-11:00、16:00-20:00）となっている。月）尖峰时段：10:00-11:00,16:00-20:00							

ビジネスコスト

集中暖房価格					
価格、暖房期、料金計算			価格		附註
面積による料金の計算			30.4元/m ² の使用面積		本住民暖房価格は2019年8月22日より執行
住民暖房	11月16日-翌年4月5日	戸分けて料金の計算を試行	基本暖房価格	9.12元/m ² の使用面積	基本暖房価格は使用面積による料金の30%で計算する
			暖房価格を計算	42.29m ² の使用面積	
非住民暖房	11月16日-翌年4月5日	面積で料金計算	38.25元/m ² 建築面積		最高価格暖房の供給・使用双方は最高価格を超えない前提で協議して具体的な価格を確定しなければならない
		熱量で料金計算	82.66元/GJ		
非采暖用熱		按熱量计费	89.30元/GJ		

園区周辺の家賃の参考			
園区までの距離	規格		住宅価格（元/月）
2km	2LDK		600-800
	3LDK		800-1000
5km	2LDK		1000-1500
	3LDK		1700-1800
13km	古い団地	2LDK	1700
		3LDK	2000-2500
	新しい団地	2LDK	2500-3000
		3LDK	3500
14km	2LDK		1500-2000
	3LDK		2500-2700
15km	2LDK		1500-1600
	3LDK		2300-2500

ビジネスコスト

人的コスト参考	
類別	園区の平均賃金（税引き前）
一般従業員	4,000元/月
技術従業員	6,000元/月
現地最低の賃金	2,100元/月
2021年青島都市住民1人当たりの可処分所得	60,239元

住宅コスト参考	
類別	価格
2023年1月の青島市の住宅取引平均価格	15,302元/m ²
2022年青島市の住宅賃貸平均価格	27元/m ² /月

注：上記各データの統計締切時間は2023年3月10日

企業の基本税金情報		
主な税金の種類	税率	
企業所得税	25%（ハイテク技術企業は15%）	
増値税	標準税率	13%
	小売、娯楽、ホテル、飲食、飲食サービス、不動産と建築、郵便サービス、輸送と物流について	9%
	金融サービスと保険、IT、技術、コンサルティング、都市維持と建設について	6%



【連絡先】

青島日本国際ビジネスハブ

所在地: 山東省青島西海岸新区団結路2877号

電話: +86 0532-83167518、+86 13730970919

Eメール: gaoxiang@sgep.cn





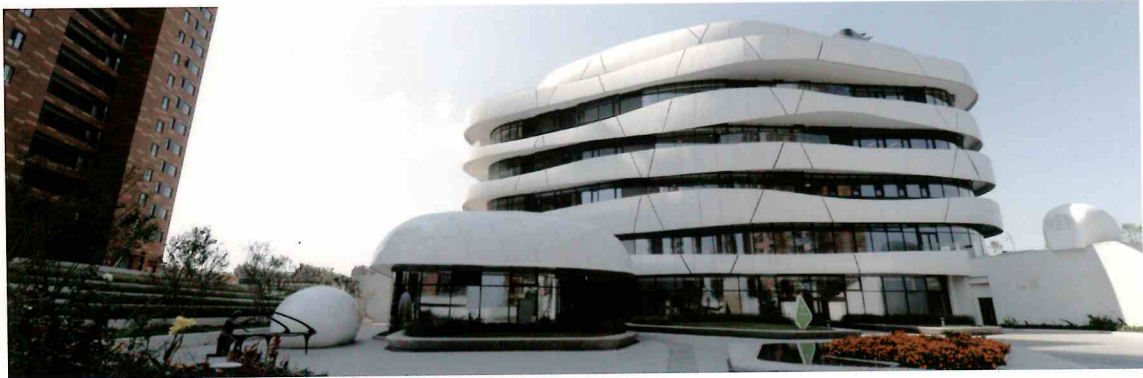
CHINA (SHANDONG)
PILOT FREE TRADE ZONE QINGDAO AREA
中国(山东)自由贸易试验区
青岛片区

キャリア情報



ドイツ企業センター

- プロジェクト総建築面積は7.58万m²、DGNBプラチナ賞認証を取得した総合型建築業基地
- 外資系の中小企業の中国市場進出に向けた市場コンサルティング、製品展示、オフィスルーム、ビジネス会談などの全面的なサービスを提供する



パッシブハウス技術センター

- プロジェクトの総建築面積は1.38万m²で、会議・展示・事務及び一部分の体験式マンションの機能をもっている
- PHI認証を受けたアジア最大規模の公共建築物で、国家グリーン建築三つ星デザインと運営というダブル認証を取得している



CHINA (SHANDONG)
PILOT FREE TRADE ZONE QINGDAO AREA
中国(山东)自由贸易试验区
青岛片区

｜キャリア情報



日本・韓国サービス貿易港

- プロジェクトの総建築面積は19.4万m²で、商品消費・サービス消費・支援サービス・人材アパートという四大機能を有している
- 消費、サービス、文化クリエイティブ、医療・美容、日・韓の美食、娯楽・レジャーを一体化した日本・韓国の特色ある消費ゾーン



双创セター

- プロジェクトの総建築面積は1.36万m²で、100社余りの革新的中小企業にインキュベーターサービスを提供
- 青島国際的人材革新・創業センター、山東省起業家の家、青島市留学生の革新・創業パー



CHINA (SHANDONG)
PILOT FREE TRADE ZONE QINGDAO AREA
中国(山东)自由贸易试验区
青岛片区

キャリア情報



インテリジェント製造とロボット研究開発基地

- 総建築面積50,006m²、敷地面積56,161m²
- この研究開発基地には6棟の標準化一階建て工場があり
- 主に技術革新型の中小企業の育成・発展のためである

消防の等級	丙種第2類	階数	4階
	階の高さ	荷重	サイズ
初層	9.9m	10T/m ²	各階の面積は約3,000-9,000m ²



CHINA (SHANDONG)
PILOT FREE TRADE ZONE QINGDAO AREA
中国(山东)自由贸易试验区
青岛片区

キャリア情報



国際革新パーク

- 総建築面積88,426m²、敷地面積74,599m²
- 国際革新パークには一階建てと多層階の工場建屋が5棟あり
- 主に国際協力プロジェクトを導入する新しいプラットフォーム及びハイエンドインテリジェント製造産業基地を構築している

消防の等級	戊类	階数	3階又は5階
电梯	荷物用エレベータ1台（荷重2t）と乗用エレベータ2台を備えている		
	階の高さ	荷重	サイズ
初層	10.5m	8T/m ²	各階の面積は約1,500-6,000m ²
2-4階	4.2m	0.4T/m ²	



CHINA (SHANDONG)
PILOT FREE TRADE ZONE QINGDAO AREA
中国(山东)自由贸易试验区
青岛片区

キャリア情報



知造バリー

- 知造バリープロジェクトは建築面積は約6.9万m²、敷地面積は6万m²となっており、合計で9棟の標準化多階工場建屋を計画している
- インテリジェント製造、ハイエンド装備などの戦略的新興産業を集積している
- 設計・研究開発、生産製造、組立・装備、検査・測定などの企業の進出ニーズを満たしている

消防の等級	丙種第2類	階数	4階
エレベータ	荷物用エレベータ2台（荷重2t）と乗用エレベータ1台を備えている		
	階の高さ	荷重	サイズ
初層	7.2m	8T/m ²	工場建屋は4階建てで、各階の面積は6,000-8,000m ² となっている
2-4階	4.2m	0.5T/m ²	



CHINA (SHANDONG)
PILOT FREE TRADE ZONE QINGDAO AREA
中国(山东)自由贸易试验区
青岛片区

｜キャリア情報



創芯匯

- 敷地面積2.23万m²、総建築面積7.8万m²
- 園区には3棟のビルがあるが、付属マンションと産業ビルを含んでいる
- 主に新型電子産業の科学技術企業と中小企業に製造・科学研究・事務サービスを提供する

消防の等級	丙種第2類	階数	11階
电梯	乗用エレベータ3台（荷重1t）と荷物用エレベータ1台（荷重2t）を備えている		
	階の高さ	荷重	サイズ
初層	7.2m	0.5T/m ²	各階の面積は約1,800m ² 1室あたり300-1,000m ²
2-4階	4.2m	0.4T/m ²	